

# 元祖 モリモリ書店

3年学年末、ファイトであ!!

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書だより

その日は、冬休みも「モリモリ」  
書店、たまたました。HPでみかけたよ。

第68話 R03.01.12(火)  
「人の数だけ  
真実が存在する。」

★今回、紹介する本は、『ミセス・ノイズィ』（著/天野千尋、出版/実業之日本社文庫）です。

映画祭で続々と受賞をしている映画『ミセス・ノイズィ』のノベライズ版。しかも、著者は、監督である天野さん本人（更にいうと、豊田市出身！岡崎高校卒業！）。

夫と小さい娘と暮らす真紀は、大スランプ中の小説家。あるとき、引っ越しをするが、隣家に住む年配の女性が布団を叩く騒音に悩まされる。次第に、二人の関係は悪化していく中、あるとき、真紀は、隣人トラブルを小説に書いて反撃を始めるが、そのことが、思わぬ事態を引き起こしていく。

隣人トラブルやSNS問題、メディアリンチなど、さまざまな現代の問題を取り入れながら、人間の心の中の孤独を描いた作品。ラスト、思ってもみない心揺さぶられる展開が待っています。



豊田市のすてきな主婦さん、豊田出身の、岡崎高校卒業。

まっこの音は  
初めから変わらない。  
単に私が変わった  
に過ぎないのだ。』  
(p.197)

憎んでも恨んでも  
後悔しても、  
時はもう戻らない。  
(p.192)』

監督自らの小説化で、  
とてもよい感じ。  
よみやりはも読群!!

映画版が  
みたい...

見るによって  
世界は変わる。  
見るを変えるには、どう  
すべきか? ☆

